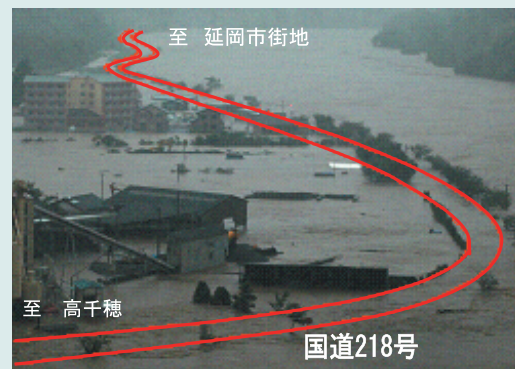


# 九州中央道(蔵田~延岡)の主な整備効果

## 整備効果① 災害に強いネットワークの構築

- 災害に強いネットワークとして、国道218号被災時においても、代替ルートとなり、物流・経済活動を支援します。



国道218号 北方町総合支所付近の冠水状況(H17.9)

## 整備効果② 走行環境の改善

- 高千穂～延岡間の所要時間が北方延岡道路全線未整備より約22分短縮(約68分→約46分)されます。
- 九州中央道(蔵田～延岡)へ交通量が転換し、国道218号の事故件数の減少が期待されます。

## 整備効果③ 救急医療活動の支援

- 所要時間の短縮により、1時間以内で第三次救急医療施設である県立延岡病院に行ける人が北方延岡道路全線未整備より約14,000人増加します。
- 走行性の向上により、揺れや振動も抑えられ、患者の安静な輸送が可能になります。



▲西臼杵広域行政事務組合 消防本部 (H27.4運用開始)



▲高速道路を走行する救急車両

## 整備効果④ 地域開発の支援

- 高速ネットワークの延伸により、沿線地域への更なる企業立地が期待されます。
- 所要時間の短縮により、宮崎県北都市間(延岡・高千穂・日向)が近くなり、広域的な周遊観光を促進します。



# 祝 平成27年4月29日 蔵田～北方間 開通

# 九州中央道



凡例  
— 今回開通  
— 開通済み



国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所  
 〒882-0803 延岡市大貫町1丁目2889番地 TEL.0982-31-1155  
 ホームページアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>  
 E-Mail [nobeoka@qsr.mlit.go.jp](mailto:nobeoka@qsr.mlit.go.jp)



## 蔵田～延岡について

蔵田～延岡は、国道218号に並行して、延岡市北方町蔵田から延岡市天下町までの13.1km間を結ぶ道路です。

宮崎県北地域の産業や経済の発展・文化交流等地域開発の促進、地域活性化はもちろんのこと、東九州道と接続し、延岡市街地部の交通混雑を緩和するとともに、国道218号被災時には代替ルートとなり、県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路として物流・経済活動を確保する信頼性の高い道路です。

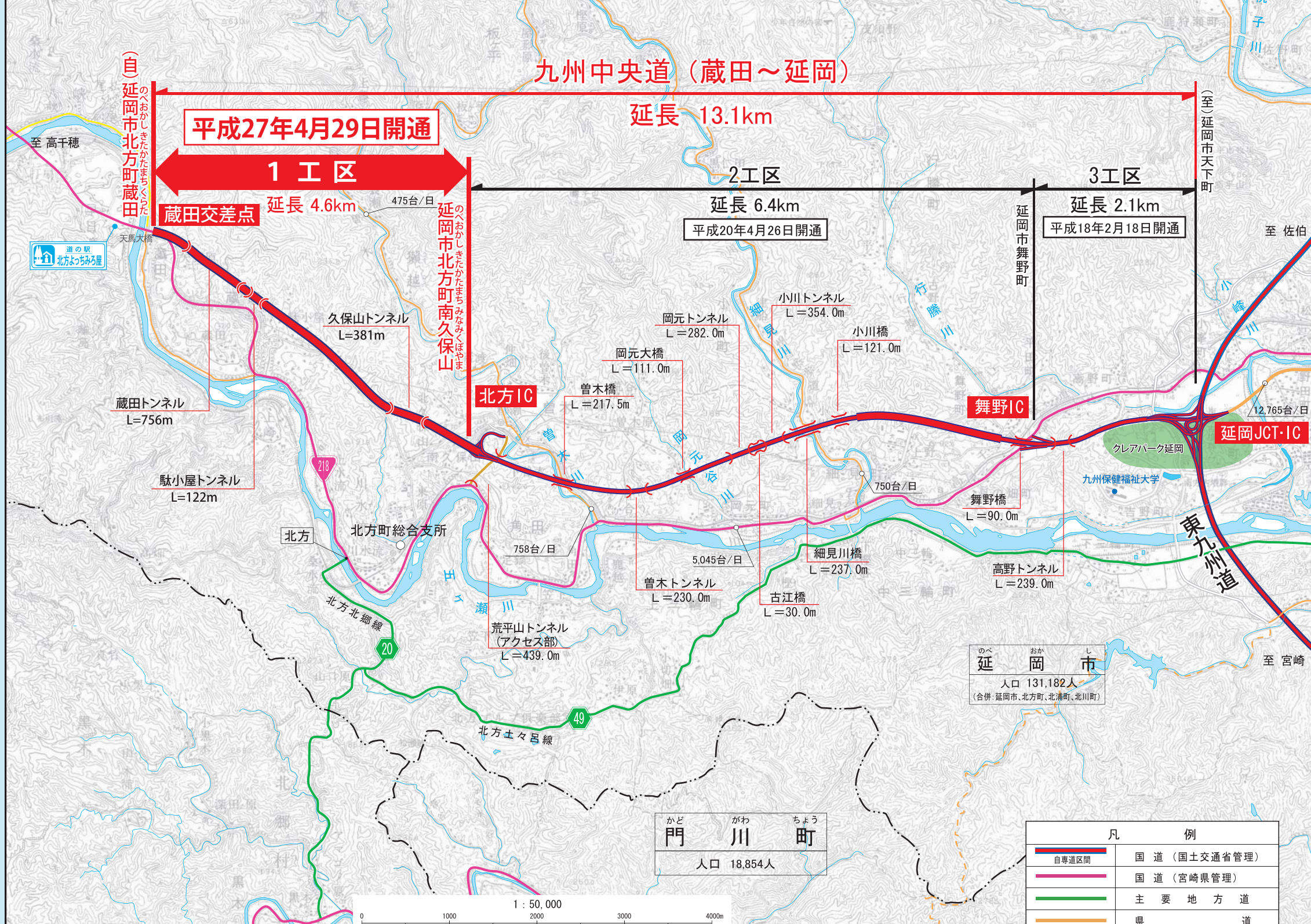
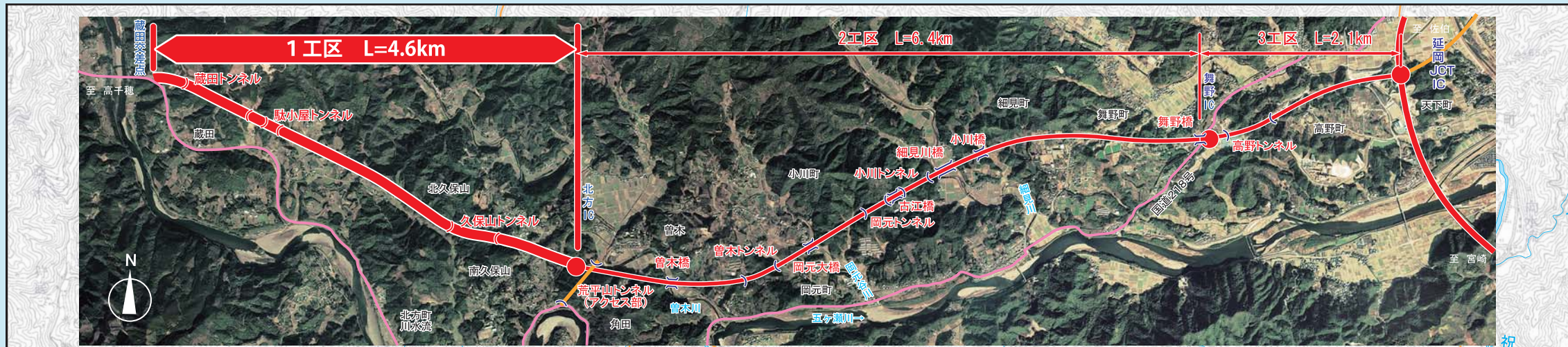
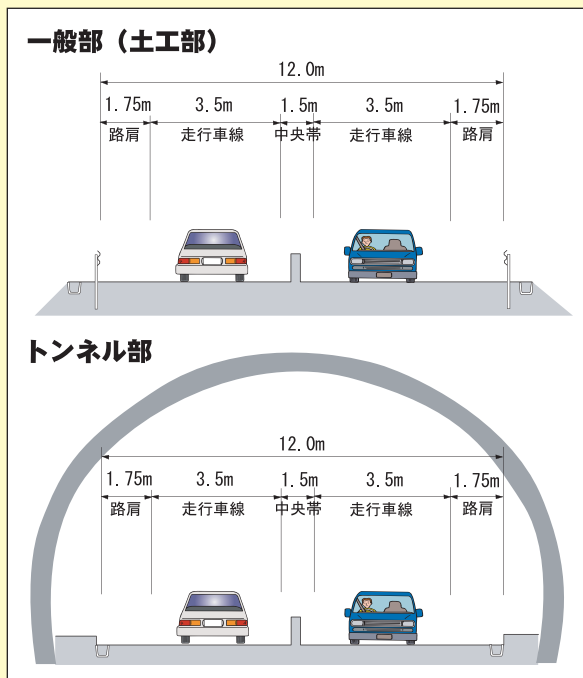
### 事業概要

路線名	通称名	九州中央道(蔵田～延岡)
起点	延岡市北方町蔵田	
終点	延岡市天下町	
延長	13.1km	
構造規格	1工区	第1種第3級 設計速度 80km/h
	2・3工区	第1種第2級 設計速度 100km/h
道路幅員	1工区	12.0m 2車線
	2・3工区	23.5m 4車線(暫定2車線)

### 事業経緯

事業化	平成8年度	2・3工区
	平成18年度	1工区(延伸)
用地着手	平成11年度	2・3工区
	平成20年度	1工区
部分開通	平成18年2月18日	3工区 2.1km(暫定2車線)
	平成20年4月26日	2工区 6.4km(暫定2車線)
全線開通	平成27年4月29日	1工区 4.6km(完成2車線)

### 標準断面図(1工区)



交通量:平成22年度道路交通センサスによる。市町村人口:平成22年国勢調査による。  
 「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平20九複、第145号)」